

# ふれあいの記憶



## 歓迎会、クリスマスパーティー、運動会、記念行事 e.t.c.

上列は諸多の行事で、左から新入社員歓迎会の会食（昭和43年）、クリスマスパーティーでの紅白歌合戦（昭和42年）、運動会での綱引き（昭和42年、いずれも西野様子見町）。下左は福田金属の行事で、運動会（昭和39年）、工場見学会でぬいぐるみ遊び地元の子ども達（昭和60年、各西野山中臣町）。下右は京都刑務所の職員運動会（昭和32年頃、東野井ノ上町）。

## 住民大会

生コン工場の建設に反対する皆さんのが、建設予定地で住民集会を開きました。その後、乙には現在の山科区役所が建設されました。（昭和39年頃、柳辻池尻町）



## 道路の開通

地元の有志が土地を提供して、山科区役所の西側の道路が開通しました。（昭和49年頃、柳辻池尻町）



## 義士行列

国鉄東海道本線が電化されることになった昭和31年11月、その記念行事として義士行列が行われました。（昭和31年、竹鼻竹ノ街道町）



## 料理教室

山階小学校の隣にあった、元山科村役場の建物内で行われた料理教室。かっぽう着が皆さんお似合いです。（昭和24年頃、西野大手先町）



## 奉納舞踊

圓沙門堂での行事で、和服を着た女性が振踊りを舞う様子が写っています。袴（けみしも）を着る男性や、周囲を観る子どもが見えます。（昭和6年、安朱萬荷山町）



## 教え子と一緒に

山科最初の市営住宅。鉄筋スレート葺き平屋建てで、6軒が軒を連ねていました。6帖の和室と2帖の台所だけで、風呂は樹辻の銭湯に通いました。「娘を抱いて、防ねてきた教え子と写した記念の1枚です（吉田さん）」（昭和44年、栗橋野中臣町）



## 行楽日和

山科が一望できる疏水の土手に来たグループ。すぐ下には、国鉄東海道本線の線路が見えます。（昭和37年、四ノ宮柳山町）



## 31-026



## 縁側で将棋

木枠のガラス戸や障子を開け放つと夏でも涼しい風が縁側にそよぎました。ステテコや浴衣姿でのんびりと将棋を指しています。（昭和30年代、堤所不明）



## 竹やぶの開墾

当時は食糧難のため、山科の各地で竹やぶが開墾されました。帽子の青年が中学生の高山さん。「一家総出で竹やぶを開墾した後、水田を作っている1コマです。大変な労力でした。水が入ったときの嬉しさは忘れられません（高山さん）」（昭和23年頃、大塚瀬ノ浦）



## 菜草園で働く人々

竹やぶが背後に広がるこの地は日本新美の菜草園でした。ここで栽培されたミブヨモギから作られた糞は、当時ほとんどの国民に寄生していた回虫を殺滅させました。周辺の農家の人々が農繁期以外はこの菜草園に働きに来っていました。（昭和初期、大宅坂ノ辻町）



## 土葬

この行列が山科で最後の土葬行列だったと聞いています。お花を抱える人の後ろには、傘を持つ人が見えます。もう1本後ろに見える傘の下には、正装したご住職がいます。（昭和37年、柳辻）



## 31-006



## 農家の人々

近所の人々が農作業を手伝っていました。2列目の男性が持っている箱形の農具は、妻の穂と実を振り分ける際に用いられたものです。（昭和初期、東野近辺）



靈柩車で火葬場へ。当時のお葬式の多くは、故人が慣れ親しみで自宅で行われました。（昭和41年、安朱北屋敷町）



# 懐かしアルバム～暮らし編～